

Our Story

いつもの今日を、ともに創る。
まだ見ぬ明日へ、ともに挑む。

私たちNECフィールディングは、NECグループの中核企業としてICTを利用する「人」に寄り添い、システムの導入・運用・保守からインフラ整備までを包括的にサポートしています。

NECグループの豊富な技術とノウハウを活かし、お客さまの価値創造に貢献することが私たちの使命です。

「人」にいちばん近いところにいるからこそ「人材」は最大の財産です。
このレポートで私たちの「人材」についての想いを感じてください。



私たちの 事業の中心は「人」

私たちは、「働く人」を支えることで、
人々の暮らしや社会の基盤を支える存在です。

私たちが向き合っているのは、
「機器やシステム」ではありません。
常に、その先にいる「人」です。

約70年にわたり、お客さまに向き合い
歩んできた歴史の中で、サービス品質や顧客対応、
現場力といった価値はすべて、社員一人ひとりの判断や行動、
日々の積み重ねによって生み出されてきました。

だからこそ、私たちは「人」を中心に据え、
人の力こそが価値創出の源泉であると考えています。



会社プロフィール

社名	NECフィールドイング株式会社	資本金	96億7010万円
代表者	代表取締役執行役員社長 形山 嘉浩	売上高	1,998億(2025年度実績/連結)
本社所在地	東京都港区芝浦四丁目9番25号	従業員数	4,957名(2026年3月末/連結)
創業	1957年	拠点数	326ヵ所(2026年3月末/連結)



私たちの考え



変革と挑戦



会社と個人の未来

私たちが 目指していること

現在、私たちは大きな変化の時代に直面しています。

AIの発展や事業環境などの不確実性の高まりにより、
会社求められる役割は大きく変わりつつあります。

その中で私たちが目指すのは、社員の挑戦と成長を起点に、
持続的に価値を生み出し続ける組織です。

人が変わること、会社が変わる。
そして会社の変化が、新たな事業の発展へとつながっていく。

2030年に向けて、この好循環を実現し、
ICTを通じて社会のインフラを支え、
人々の暮らしに必要な
「トータルサポートサービスカンパニー」を目指します。

トータルサポートサービスカンパニーの実現

サポートサービス事業戦略

マネージドサービス事業/
プラットフォームサービス事業戦略

全社DX推進 圧倒的な効率化と高度化

人財戦略・組織文化改革

24H
365DAYS+

デジタル環境から
人の暮らしまで
トータルサポート
サービスカンパニー



私たちの考え



変革と挑戦



会社と個人の未来

可能性を 広げていくために

このような姿を実現するためには、
変革と挑戦を継続していくことが不可欠です。

しかし、挑戦は決して個人の力だけで成り立つものではありません。
新たな一歩を踏み出すときには、必ず迷いや不安が伴うものです。

だからこそ、上司や仲間の支え、
対話やフィードバックの機会、
そして挑戦を後押しする仕組みが必要です。

そうしたつながりや環境の中でこそ、
人は安心して挑戦し、自身の可能性を
広げていくことができます。



私たちの考え



変革と挑戦



会社と個人の未来

詳しくはこちら
[育成・成長](#)



詳しくはこちら
[キャリア](#)



挑戦を評価し、 成長につなげる

私たちの変革と挑戦はまだ道半ばにあります。

正解のない中で試行錯誤を重ねながら、
「あるべき姿」を模索し続けています。

その中で私たちが重視しているのは、
挑戦した人を正当に評価すること、
そしてその経験が次の成長や新たな可能性に
つながっていくことです。

挑戦が一過性で終わるのではなく、
確かな成長へとつながる環境づくりを進めています。



私たちの考え



変革と挑戦



会社と個人の未来

詳しくはこちら
[評価・報酬](#)



詳しくはこちら
[働く支援環境](#)



選ぶ・選ばれる関係を築いていく

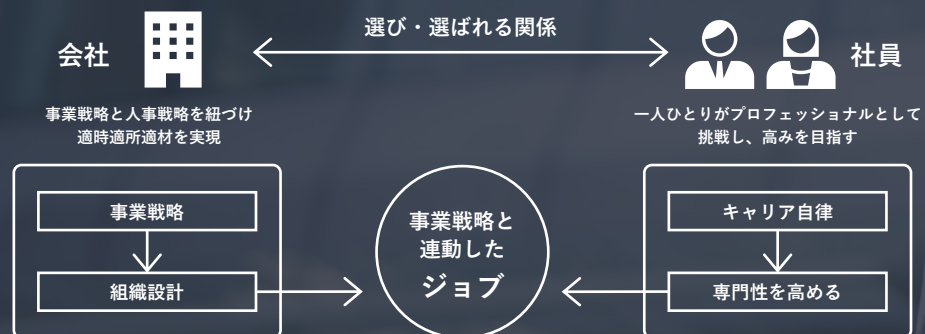
そのような取り組みの中で、
会社と個人の関係性そのものも変わってきました。

社員一人ひとりが自らのキャリアを描き、
自らの意思で会社を「選ぶ存在」へと変化しています。

こうした時代において、会社に求められる役割は、
単に制度や環境を整えることにとどまりません。

挑戦する社員がベストを尽くせるよう環境や風土の改革を行い、
その人ならではの可能性を引き出し続ける存在であることが
重要だと考えています。

だからこそ私たちは、社員一人ひとりが自律的にキャリアを描きながら、
「この会社で挑戦・成長し続けたい」と思える関係性を築いていきます。



私たちの考え



変革と挑戦



会社と個人の未来

ともに会社を 創り上げていく

一人ひとりの挑戦は、やがて組織の力へとつながります。

多様な人材の異なる経験や価値観が交わることで、
組織は新たな視点を取り込みながら、前進していきます。

私たちは、こうした多様性を活かしながら、
「ともに創る。ともに挑む。」という考えのもと、
高いプロ意識を持って、組織全体としての可能性を広げていきます。

そして、その中で高まるエンゲージメントは、
社員一人ひとりの成長と人生の充実へとつながっていきます。



詳しくはこちら
[採用・入社](#)



詳しくはこちら
[働きがい](#)



詳しくはこちら
[Inclusion & Diversity](#)



私たちの考え



変革と挑戦



会社と個人の未来

A group of five business professionals (three men and two women) are walking towards the camera in front of a modern glass-walled building. They are all smiling and dressed in professional business attire. The scene is bright and sunny, with greenery visible on the left.

ともに創る、ともに挑む 明日へ

これから出会うあなたへ。そして、今この場で挑戦を続けているあなたへ。

あなたは、どんな未来を描きますか。

新たな役割を選択する。仲間とともに挑戦し、ともに成長する。
多様な視点を掛け合わせ、新たな可能性を広げる。

当社には、その一歩を後押しする環境と風土があります。

その一歩は、あなた自身の成長にとどまらず、組織を変え、社会に新たな変化をもたらしていきます。

あなたは、どんな明日に挑みますか。

人材の力を起点に、 次の未来へとともに挑んでいきたい

個人の力を磨き、チームで大きな価値を届ける

当社はこれまで、ICTシステムの保守・運用を通じて、お客さまの事業や社会インフラを支えてきました。AXやDXが社会実装されていく変化の大きい時代、私たちに求められる役割はさらに広がっていくと考えています。当社は、保守・運用で培ってきた強みを土台に、お客さまを幅広く支える「トータルサポートサービスカンパニー」として、提供価値をさらに拡大させていきます。

クラウド化が進む一方で、ネットワーク、エッジ、IoT、フィジカルAIなど、現場に近い領域で支えるべき技術やサービスは多様化していきます。だからこそ、ハードウェアの保守にとどまらず、お客さまの運用や業務を支える領域へと価値を広げていく必要があります。

その中心にあるのは、やはり人です。AIをはじめとする新しい技術も積極的に活用していきますが、最終的にお客さまに価値を届けるのは、現場で考え、判断し、行動する社員一人ひとりです。人が変わることによって会社が変わり、会社が変わることによって、さらに大きな価値を社会に提供できる。その循環をつくるのが、当社の持続的な成長の原動力だと考えています。

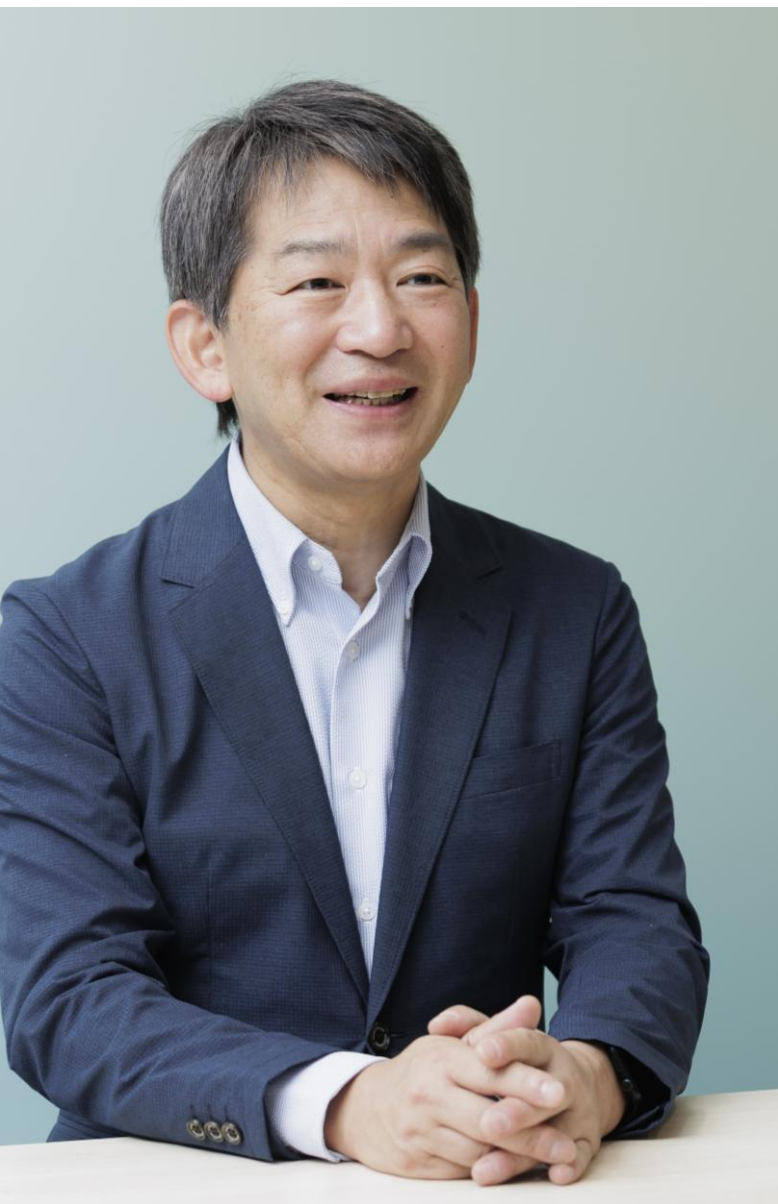
私はこれからの人材に必要なことは、一人ひとりがプロフェッショナルであることだと思います。私の考えるプロフェッショナルとは、成長し続けようと努力できる人です。その姿勢こそが、プロフェッショナルとしての土台だと思っています。

一方で、技術領域の拡大と高度化が進むこれからの時代、一人で高いレベルまで担うことは、ますます難しくなり、現実的ではありません。だからこそ、一人ひとりがAIやDXを主体的に活用しながら専門性を磨き、その力をチームの力へと昇華していくことが不可欠です。

そうした組織を実現するためには、専門性を高めることに加え、自ら課題を見つけ、周囲と連携しながら経済的な価値を形にしていく人材を育てていく必要があります。お客さまが驚くような価値を提案・実装できる人材、強い当事者意識を持ち、難しい課題にも最後までやり切る実行力を持つ人材——。それを核に組織を成長・強化させていく。だからこそ人材への投資は、経営戦略そのもの。人材育成、処遇、働く環境の整備、キャリア機会の提供など、人への投資を継続的行っていきます。それは会社の未来への投資であり、当社の変革と挑戦を前進させる推進力になると考えています。

代表取締役 執行役員社長

形山 嘉浩



Top Message

挑戦を支え、信頼を育み、選ばれ続ける会社へ

2026年4月に参画したNESICホールディングスとしては、「Lite&Quick」という価値を大切にしていきます。時間をかけて完璧なものをつくるだけでなく、まずは行動し、お客さまにスピードをもって価値を届け、対話を重ねながら改善していく。価値を届けるまでの時間を短くする「Time to Value」は、これからの競争力に直結します。

もちろん、当社がこれまで大切にしてきた品質や信頼は、これからも変わらない価値です。スピードを高めながらも、品質と信頼を両立させる。そのバランスを追求することが、当社らしい価値提供につながると考えています。

こうした価値提供に向けた社員の挑戦を、具体的な仕組みで支えていきます。ジョブ型人事制度への移行や、行動にフォーカスした評価制度の整備もその一つです。成果だけでなく、目標に向けてどのように行動したのか、どのように成長しようとしているのかを重視しています。上司との1on1などを通じて、挑戦のプロセスを支援し、次の成長につなげていくことを大切にしています。

また、仕事と生活の両立も欠かせないテーマです。プライベートも含めて、一人ひとりが自分らしい人生を描ける状態があってこそ、仕事でも高いパフォーマンスを発揮できると考えています。社員のWell-beingを高め、心身の健康を保ちながら長く力を発揮できる環境を整えることも、人的資本経営の重要なテーマです。ライフデザイン経営の考え方も踏まえながら、社員がキャリアとライフの双方を大切にできる環境を整えています。

これからの会社と個人は、より明確に「選び、選ばれる関係」になっていきます。社員は自らの意思でキャリアを描き、その中で会社を選ぶ存在です。だからこそ会社は、「ここで挑戦したい」「ここで成長し続けたい」と思ってもらえる場でなければなりません。制度や福利厚生だけではなく、仕事そのものの面白さ、成長の機会、信頼できる仲間との関係性を含めて、選ばれ続ける会社でありたいと考えています。

その土台になるのが信頼関係です。信頼は、耳あたりの良い言葉だけでは築けません。時には厳しいことも率直に伝え、互いに向き合う。その積み重ねの中で、本当に強い信頼関係が育まれるものだと考えています。お客さまとの関係も、社員同士の関係も同じです。日々の対話と行動を通じて、信頼を積み重ねていくことが、当社の価値を支えると考えています。

当社は、これからも変化し続けます。NECグループの一員として、AIネイティブカンパニーへの変革を進めながら、私たち自身も新たな成長に向けて挑戦していきます。私たちの未来を、私たち自身の手でつくる。この想いに共感し、ともに挑戦してくれる方々と、次の時代を切り拓いていきたいと考えています。

最後に、本レポートは、当社が人への投資を通じて持続的な成長を実現していく考え方や取り組みを、社内外のステークホルダーの皆さまにお伝えするために発刊しました。社員一人ひとりの挑戦と成長が企業価値の向上につながるという考えのもと、当社の目指す姿や人材への想い、人的資本に関する取り組みへの理解を深めていただくきっかけとなれば幸いです。